

# 有富美子メモリアルコンサート

10月19日(日) 萩市民館大ホールに教え子らが集う

昨年11月6日に死去した故有富美子さんを偲ぶコンサートが、10月19日(日)午後2時から萩市民館大ホールで開かれる。萩高校合唱部の卒業生などで組織する有富美子メモリアルコンサート実行委員会の主催。有富さんが指導していた合唱団の演奏をはじめ声楽ソロや合同演奏などもあり、萩市の音楽ひとすじに務めてきた有富さんを教え子らが音楽で送る。

コンサートは3部構成。第1部は合唱。萩高校合唱部は、有富さんが40年間指導してきた結晶ともいえる存在。全日本合唱コンクール5回、NHK学校音楽コンクール2回の全国経験がある。久野沙輝さんの指揮、卯城綾壱さんのピアノで「鷗」「たましいのスケジュー」を演奏する。

Fiore Hagiaは、合唱部OGが平成6年に結成した女声合唱団。おかあさんコーラスや声楽アンサンブルコンテストの全国大会をはじめ、中国合唱コンクールに24回出場している。久野さんの指揮、木橋奏子さんのピアノで「寂庵の祈り」「空をかついで」を歌う。

は平成27年に合唱部OBが結成。平成28年には中国合唱コンクールに出場するなど、実力をつけつつあり、Fiore Hagiaとの協演も重ねている。梅田将成さんの指揮で「いきよう」「あの日たち」「酒頌」を演奏する。

第2部は有富さんに師事した3人の独唱。メゾソプラノの福岡 希衣さんは「Pie Jesu」「小さな空」を木橋さんのピアノで歌う。アルトの難波友佳理さんは錦織歩香さんのピアノで「ジプシーの歌」から3曲を演奏。バリトンの波多野京汰郎さんは「Aller

see len」「落葉松」を田中睦さんのピアノで歌う。難波さんと福岡さんの二重唱もある。

第3部では市教委が中心となつて令和5年度に結成した萩市少年少女合唱団が「気球に乗ってどこまでも」を演奏。ピアノは宮木恵乃さん。さらに、出演者による合同合唱では萩校合唱部の愛唱歌「MY WAY」ほか5曲を高らかに歌い上げる。

実行委員会の火除崇会長は「有富先生の音楽には及ばないかもしれないが、先生の遺志を未来につなぐ契機のコンサートにしたい」と話している。前売券5000円(当日7000円)、高校生以下無料。問い合わせは実行委員会の玉村さん ☎0990・77721979へ。

## 萩の音楽ひとすじ48年

故・有富美子さんは、昭和47年に萩高校を卒業し武蔵野音楽大学音楽学部声楽科へ進学。昭和51

年に山口県の教員となつて以来、平成26年に定年退職するまで、教職生活のほとんどを萩高校の教諭として郷土の音楽教育に奉職してきた。

平成2年に萩第九を歌う会、翌3年には萩音楽協会を設立。平成27年に萩市文化協会の会長に就任するなど、萩市の

文化振興に幅広く尽力した。

その活躍は萩市内に留まらず、山口県全体をリードした。山口県音楽協会常任理事、山口県合唱連盟理事長、山口県文化連盟副会長、山口県芸術文化振興奨励賞選考委員会委員長など、昨年11月の死去時点で現職だった公職は10を数える。声楽家として、県

